

酒田市行財政改革推進計画 実施計画の R1 進捗状況及び R2 の方向性について

【資料の見方】

取組項目の番号 (実施計画 平成 31 年度版)		所管課 取りまとめ課	
番号	13	ペーパーレス化の推進	総務課・情報管理課
R1の進捗状況	順調	一部ではペーパーレス会議を実施している。	
R2の方向性	継続	情報化計画（平成30～令和4年度）に追記し、今後は情報化計画と	
関連計画	あり（直接）	酒田市情報化計画	

R1 の進捗状況	完了・・・すでに事業が目的どおり完了したもの 順調・・・年度末までに達成が見込めるもの 未達成・・・達成が見込めないと考えられるもの 見送り・・・取組しなかったもの
R2 の方向性	継続・・・R2 も引き続き継続を予定するもの 修正・・・修正するもの 掲載見送り・・・R2 の実施計画へ掲載しない予定のもの
関連計画	あり（直接）・・・他の計画等に記載されているもの あり（間接）・・・他の計画等の関連として実施されているもの なし・・・他の計画等への関連がないもの

【R1 進捗状況のまとめ】

完了	6
順調	46
遅れ	10
未達成	6
見送り	3
計	71

【R2 方向性のまとめ】

継続	53
修正	10
掲載見送り	6
除外	2
計	71

【関連計画まとめ】

あり（直接）	31
あり（間接）	10
なし	30
計	71

(1) 重点項目

番号	5	行政評価と連動した事務事業の見直し	財政課・企画調整課
R1の進捗状況	順調	令和元年度の行政評価より、二役による評価を実施している。	
R2の方向性	継続	PDCAマネジメントサイクルを実行していく。	
関連計画	あり（直接）	総合計画 めざすまちの姿の実現に向けて （2）計画の確実な実行に向けて 酒田市中期財政計画 3頁	

番号	10	文書管理システムの導入	総務課
R1の進捗状況	遅れ	電子決裁を含めた文書管理システムの導入、保存年限や歴史的文書の在り方に関して引き続き検討を要する。	
R2の方向性	修正	電子決裁の対象とする業務の範囲をどの程度まで拡充すべきかの判断に時間を要する。保存年限や歴史的文書のあり方の検討についても検討に時間を要する。	
関連計画	あり（直接）	酒田市情報化計画	

番号	13	ペーパーレス化の推進	総務課・情報管理課
R1の進捗状況	順調	一部ではペーパーレス会議を実施している。	
R2の方向性	継続	情報化計画（平成30～令和4年度）に追記し、今後は情報化計画としても推進を図る。	
関連計画	あり（直接）	酒田市情報化計画	

番号	14	R P A（ロボティック・プロセス・オートメーション）及びA I（人工知能）の導入	情報管理課
R1の進捗状況	順調	検討により、令和2年度は「R P Aトライアル事業」への取り組みを予定している。	
R2の方向性	継続	令和2年度は「R P Aトライアル事業」に取り組み予定	
関連計画	あり（直接）	酒田市情報化計画	

番号	15	業務プロセス等の見直し	行政経営課・人事課
R1の進捗状況	遅れ	情報共有など一部取り組んだものの、不十分と考える。	
R2の方向性	継続	方向性は定まっていない部分もあるが、継続した取り組みを進めていく。	
関連計画	あり（直接）	酒田市人材育成基本方針P-19	

番号	16	新公会計制度の効果的な活用	財政課
R1の進捗状況	遅れ	財務書類等の作成はおこなったものの、貸借対照表や資金収支の分析、算出指標の活用には至っていないため。	
R2の方向性	継続	今後とも継続して分析や指標を、毎年の財政運営に効果的に組み入れていく必要がある。	
関連計画	あり（直接）	酒田市総合計画 84頁	

番号	17	個人番号カードの多様な利活用	情報管理課・市民課
R1の進捗状況	順調	個人番号カードを利用して、全国の指定コンビニエンスストアの専用端末機や、本庁舎ロビーに設置している「らくらく窓口証明発行端末機」で住民票の写しなどの証明を取得できるサービスを提供している。また、休日窓口を開設するなど、個人番号カードの普及に努めている。	
R2の方向性	継続	国が進める、マイナンバーカードを活用した消費活性化策や将来的には保険証としての活用が見込まれており、全国的に個人番号カードを普及させる取り組みが進められている。	
関連計画	なし		

番号	18	行政手続のオンライン化の推進	情報管理課
R1の進捗状況	順調	行政手続きのオンライン化については推進を進めている。	
R2の方向性	継続	関連する取り組みとともに推進を進める。	
関連計画	あり（直接）	酒田市情報化計画	

番号	27	女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画の推進	人事課
R1の進捗状況	順調	市独自の取り組みに加え県と連動した取組（ワーク・ライフ・バランス推進期間）も実施している。	
R2の方向性	継続	特定事業主行動計画に従い今後も推進を図る。	
関連計画	あり（直接）	酒田市特定事業主行動計画	

番号	38	審議会等への女性参画の拡大	人事課
R1の進捗状況	遅れ	参画率は前年同等だが、過年度からの伸び率を見る限り、今年度中に大きく向上する見込みは薄いものと捉えている。	
R2の方向性	継続	今後とも委員等を選ぶ場合は、女性の登用を働きかけるなどして取り組みを進めていく。	
関連計画	あり（直接）	酒田市総合計画 ※P-92 成果指標一覧の「誰もがいきいきと暮らしやすいまち」→「男女共同参画社会の実現」→「各種審議会等委員への女性の参画率」	

番号	69	応援したくなるふるさと納税制度の再構築	交流観光課
R1の進捗状況	順調	令和元年度中に期間内（H28～R2）合計目標金額に達する可能性がでてくるなど、順調に推移している。	
R2の方向性	継続	ふるさと納税による寄附先自治体として選んでもらえるよう、引き続き積極的に取り組んでいく。	
関連計画	なし		

番号	70	積極的な広告事業の実施	行政経営課
R1の進捗状況	順調	先進的な取り組みを行っている他市の事例を調査し、検討を進めている。	
R2の方向性	継続	収入確保策として 継続して実施する必要がある。	
関連計画	なし		

番号	76	庁舎管理経費の抑制	総務課・行政経営課
R1の進捗状況	順調	冷暖房設備等の効率的な運転やごみの減量など、経常的な経費の抑制を図っている。	
R2の方向性	継続	各種維持管理に係る効率的な運用について見直しを図り、経常的な経費を抑制する取り組みが求められている。	
関連計画	なし		

番号	80	未利用保有資産の売却の推進	総務課・行政経営課
R1の進捗状況	未達成	新規売却可能資産のリスト追加については、HPに未利用地を追加公開するとともに、未利用施設の公開も行っており目標を達成している。	
R2の方向性	修正	売却したとしても少額であるケースが多く、目標値の見直しを行う。	
関連計画	なし		

番号	82	公共施設適正化計画の着実な推進	行政経営課
R1の進捗状況	順調	公共施設適正化計画に基づき、今後３年間（令和元年度～令和３年度）のアクションプランを策定するとともに、アクションプラン実施に係る費用を積算した。公共施設適正化実施方針に基づくアクションプランを作成するとともに、実施方針策定以降の取り組みについてまとめた。	
R2の方向性	継続	公共施設適正化基本計画は2054年度までの計画であるため、引き続き実施スケジュールに沿って継続する。	
関連計画	なし		

番号	83	特定用途施設の民間への譲渡	農政課
R1の進捗状況	順調	柏谷沢集会施設について、柏谷沢自治会へ無償譲渡を行うことと	
R2の方向性	継続	引き続き適切な施設については、譲渡を進めていく。	
関連計画	なし		

(2) その他の項目

番号	1	効率的・効果的な行政組織機構の構築	総務課
R1の進捗状況	順調	規模は異なるが、例年組織機構の見直しを図っている。	
R2の方向性	継続	引き続き取組みを続ける。	
関連計画	なし		

番号	2	下水道事業への法適用に伴う上下水道組織統合	上下水道部
R1の進捗状況	完了	平成29年度に実施済みのため。	
R2の方向性	除外		
関連計画	なし		

番号	3	職員数適正化方針の着実な推進	人事課
R1の進捗状況	順調	例年適正な人員配置に努めている。	
R2の方向性	継続	期限のない取り組みであるため。	
関連計画	あり（直接）	酒田市職員数適正化方針	

番号	4	審議会等のあり方の見直し	総務課・行政経営課
R1の進捗状況	順調	審議会等会議の原則公開について「情報公開条例」の改正作業中	
R2の方向性	継続	今後はその運用実態について検証	
関連計画	なし		

番号	6	市民意識調査の実施	企画調整課
R1の進捗状況	見送り	R1は取り組みなし。次回は、令和3年度に予定	
R2の方向性	継続	R3の実施に向けた検討を行う。	
関連計画	あり（間接）	総合計画 基本構想 （2）めざすまちの姿の実現に向けた目標設定	

番号	7	団体事務局事務のあり方の見直し	行政経営課
R1の進捗状況	完了	15団体について廃止或いは一部事務を移管した。	
R2の方向性	継続	現段階での見直しは行った。今後は、状況の変化に応じて行う予定。	
関連計画	なし		

番号	8	定住自立圏共生ビジョンの充実	企画調整課
R1の進捗状況	順調	「調剤情報の共有、ネットワーク化」を新たに追加し、定住自立圏共生ビジョンの充実が図られた。	
R2の方向性	修正	意識調査の目標値を再考する。	
関連計画	あり（直接）	酒田市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標Ⅳ：“つながり”と“安心”にあふれた「住み続けたい」酒田をつくる 1. 広域連携の推進による地域の活性化（2）庄内北部定住自立圏の形成	

番号	9	広域的処理が効率的・効果的な事業の実施	行政経営課
R1の進捗状況	順調	鳥海山・飛島ジオパーク推進事業などの取り組みに加え、酒田地区広域行政組合とし尿処理についての検討を行っている。	
R2の方向性	継続	広域的な課題について、共有する場がなく、市から問題提起をして解決を図っていく必要がある。	
関連計画	なし		

番号	11	カイゼンサポーターによる業務改善運動の展開	人事課
R1の進捗状況	順調	業務改善運動については、H29年度に酒田市を会場に実施した全国大会を一つの契機に、落ち込みの雰囲気を感じているが、取組を見直ししながら活動を行っている。	
R2の方向性	継続	引き続き取組を続ける。	
関連計画	あり（直接）	酒田市人材育成基本方針 ※P-19 （1）業務改善から始める組織力の向上	

番号	12	ワンストップサービスの実施	子育て支援課・健康課
R1の進捗状況	未達成	健康課が本庁内に所属しておらず物理的に困難である。情報共有は子育て支援課と基幹型システムが異なるため、電話、メールで連携をしている。	
R2の方向性	継続	将来的に子育て支援課と健康課（子育て世代包括支援センターぎゅっと）が同フロアに所属するのか検討が必要と思われる。なお、子ども家庭総合支援拠点の設置は、令和4年度までの設置に向け検討を行う。	
関連計画	あり（直接）	第2期酒田市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：令和2年度～令和6年度）※令和2年3月策定予定 掲載箇所／第4章 基本施策1及び基本施策7	

番号	19	防災ラジオの普及による迅速な防災情報の伝達	危機管理課
R1の進捗状況	遅れ	販売台数が想定を下回っている。市民への機能のPR等の販売促進活動が必要だが現状手が回らない。	
R2の方向性	継続	防災行政無線戸別受信機の代替としての配備を進めていく。	
関連計画	なし		

番号	20	災害発生時等の情報伝達機能の充実	危機管理課
R1の進捗状況	順調	4/1～11/30で1,998から2,131へとフォロワー数が伸びている。	
R2の方向性	継続	ホームページ更新では間に合わないような緊急的な情報伝達が行えている。	
関連計画	あり（間接）	地域防災計画第9節 広報計画P173～176	

番号	21	ホームページリニューアルの実施	市長公室
R1の進捗状況	完了	ホームページリニューアルやスマートフォンでも閲覧できるようにする改修は完了した。	
R2の方向性	継続	引き続き取組みを続ける。	
関連計画	あり（間接）	・総合計画1-1【広報の充実】 ・酒田市情報化計画 第3章2-（1）広報広聴活動推進事業の実施	

番号	22	職員のセキュリティレベルの向上	情報管理課
R1の進捗状況	順調	情報セキュリティ意識調査を継続して実施しているため。	
R2の方向性	継続	引き続き取組みを続ける。	
関連計画	あり（直接）	酒田市情報化計画	

番号	23	人事交流の実施	人事課
R1の進捗状況	順調	各団体等との人事交流により、派遣された職員をはじめ、受入している市の各部署については、様々な刺激や気づきなどを得ている。	
R2の方向性	継続	引き続き取組みを続ける。	
関連計画	あり（間接）	庄内北部定住自立圏共生ビジョン ※P-41「圏域内市町職員等の交流」 酒田市人材育成基本方針 ※P-10「本市以外の期間、国、県、他市町村等の行政機関・・・団体等に派遣する派遣研修を行っています」	

番号	24	職員研修の充実	人事課
R1の進捗状況	順調	都度、職員や各組織の状況を踏まえながら研修計画を策定して取組を進めている。	
R2の方向性	継続	引き続き取組を続ける。	
関連計画	あり（直接）	酒田市人材育成基本方針 ※P-10 （2）研修	

番号	25	職員提案制度の実施	行政経営課
R1の進捗状況	順調	令和元年度に募集を行い12件の提案があった	
R2の方向性	継続	今後も提案を随時受付していく。	
関連計画	なし		

番号	26	窓口利用者アンケートの実施	人事課
R1の進捗状況	見送り	H30年度で終了。R1は取組みなし。	
R2の方向性	除外	H29で目標数値を達成した。今後は必要に応じ実施を検討していく。	
関連計画	あり（間接）	酒田市人材育成基本方針 ※P-20 「「市民のため」「仕事を楽に」「カイゼンを楽しむ」という視点から日常業務の見直しに全職員で取組み」	

番号	29	人事評価制度の活用	人事課
R1の進捗状況	順調	年を追うごとに制度が定着し、積極的に面談の場を持つようになるなどコミュニケーションツールとして、各課等で活用される取組も見受けられる。	
R2の方向性	継続	引き続き取組を続ける。	
関連計画	あり（直接）	酒田市人材育成基本方針 ※P-14 （3）人事評価	

番号	30	市職員の東北公益文科大学修学制度の実施	人事課
進捗状況	順調	本年度も1名の修学生を派遣した	
方向性	掲載見送り	一定の期間を経過し見出された課題等の整理を要している。	
関連計画	あり（直接）	酒田市人材育成基本方針 ※P-10 派遣研修先の一つとして記載	

番号	32	地域コーディネーターの養成	まちづくり推進課・ 社会教育文化課
R1の進捗状況	見送り	H29で終了、R1の取り組みはなかった。	
R2の方向性	掲載見送り		
関連計画	なし		

番号	33	相互提案による協働型事業の実施	まちづくり推進課
R1の進捗状況	遅れ	庁内での合意形成に時間がかかっている。	
R2の方向性	修正	令和2年度は全面実施ではなく、1～2箇所のモデル事業を実施し、令和3年度からの全面実施を目指す。	
関連計画	あり（直接）	・総合計画 1-1 協働の芽吹きとなる市民参加があふれるまち ・公益活動推進アクションプラン - 基本施策2 環境づくり (2) 活動支援の整備	

番号	34	市民参加型計画策定及び評価の推進	市長公室・企画調整課
R1の進捗状況	順調	「条例・計画等の策定時における市民参加を推進するためのガイドライン」を策定し、2019年4月より運用を開始。当該ガイドラインに基づき、各種計画等の策定が進んでいるため。	
R2の方向性	修正	市民アンケートについては、目的、項目の精査が必要。令和2年度は内部で検討する年度とする。	
関連計画	あり（間接）	・総合計画1-1【広聴の充実】 ・酒田市公益活動アクションプラン 基本施策4 ①行政との「協働」の推進	

番号	35	自治会空き家見守り隊の普及促進	まちづくり推進課
R1の進捗状況	順調	実績は、28年度123自治会、29年度128自治会、30年度133自治会、と増加している。	
R2の方向性	継続	自治会（近隣住民）と空き家等所有者と連絡が取り合える良好な関係を築くため、継続的な取り組みが必要である。	
関連計画	なし	総合計画 5-3 地域との連携でつくる安全・安心のまち	

番号	36	コミュニティ振興会への交付金制度の実施	まちづくり推進課
R1の進捗状況	順調	令和元年度より算定方法をの見直しを行ったほか、地域課題の解決に向けて、地域計画加算、人材育成加算を新設し、より実効性の高い制度としている。	
R2の方向性	継続	例年実施しているアンケートの結果等により不断の見直しを図り、効果的な制度としていく。	
関連計画	あり（直接）	総合計画 5－1 住民と行政の協働による地域運営ができるまち	

番号	37	障がい者の社会参加及び就労機会の促進	福祉課
R1の進捗状況	順調	市役所のバザーは予定通り実施（6、9、12月）されており、3月も開催予定である。また、バザー以外でも、随時、各事業者ごとイベント等に参加している。	
R2の方向性	継続	障がい者が、お客さんや他の事業所の方との交流したり、店員として参加したりしている。	
関連計画	あり（間接）	第4期 酒田市障がい者福祉計画 第3章 障がい者福祉施策の基本目標及び重点目標 2 自立や社会参加の推進	

番号	39	介護予防・日常生活支援総合事業の推進	介護保険課
R1の進捗状況	遅れ	地域のコミ振に呼びかけ体制づくりを進め、生活支援体制の検討、担い手の養成、社会資源の発掘などに努めてきたものの、各地域の実情もあるため捗々しくない状況である。	
R2の方向性	修正	H29の実施当初はR7（2025）までに36のコミ振に訪問・通所それぞれ1団体ずつ設立を目指していた。H29～R1までで13団体（現時点）の設立にとどまり、今後数年で全地区の設立は難しいことから、R7（2025）までいずれか一方の設立を目指すこととし、R2は36から20に修正する。	
関連計画	あり（直接）	酒田市総合計画（4－1）誰もがいきいきと暮らしやすいまち	

番号	40	地域運営組織形成の支援	まちづくり推進課
R1の進捗状況	順調	平成29年度より取り組んでいる「地域づくり推進モデル事業」により3地区（大沢、南部、田沢）においては、地区住民の協議を経て平成30年度末までに地区計画（ビジョン）が策定されている。	
R2の方向性	修正	総合計画の成果指標に合わせて数値目標を修正	
関連計画	あり（直接）	総合計画 5－1 住民と行政の協働による地域運営ができるまち	

番号	41	情報伝達手段の充実（より確実な情報の伝達）	市長公室
R1の進捗状況	順調	広報紙やHPのほか、様々な年代層にも情報が得られるようFB・ツイッター・InstagramなどのSNSにより情報発信している。	
R2の方向性	継続	今後も新たな情報発信手段などを検討し、より多くの人が市の情報に触れる機会を増やしていく。	
関連計画	あり（間接）	・総合計画1-1【広報の充実】 ・酒田市情報化計画 第3章2-（1）広報広聴活動推進事業の実施	

番号	43	情報公開・透明化の充実	市長公室・総務課
R1の進捗状況	順調	審議会等会議の原則公開について情報公開条例に新たに規定する改正案を今年度中に議会へ提出する予定で作業を進めている。	
R2の方向性	継続	条例改正により、審議会等会議の原則公開について実行性を高め、市政の見える化を図ったが、今後はその運用実態について検証していく。	
関連計画	なし		

番号	44	パブリックコメント（意見公募）手続きの見直し	総務課
R1の進捗状況	順調	ガイドラインに基づき、意見募集の時期の事前公表や内容に応じた多様な手段による公表などにより周知機会を増やし、より意見が出されるようにしている。また、初めて手続きを行う部署、担当職員に対し助言を行うことにより、適正な運用を図っている。	
R2の方向性	継続	今後も都度検証していく。	
関連計画	なし		

番号	45	若者や女性、子育て世代などによる政策提案の場の設置	市長公室
R1の進捗状況	順調	グループミーティングやグループミーティングと同様の会議等で、H30年度は14回の実績となっており、市民と話し合う場が設けられている。	
R2の方向性	修正	継続して話し合いの場を設けていく必要がある。	
関連計画	あり（間接）	・総合計画1-1【広聴の充実】 ・酒田市公益活動アクションプラン 基本施策4 ②広聴機能の充実	

番号	50	学校給食調理業務委託の方向性の検証	教委企画管理課
R1の進捗状況	順調	職員の退職状況に合わせて、業務委託を実施している。	
R2の方向性	継続	今後も職員の退職状況に合わせて、業務委託を進めていく。	
関連計画	なし		

番号	51	市立保育園の統合と民間移管方針の策定	子育て支援課
R1の進捗状況	順調	令和3年4月に浜田保育園と若竹保育園の統合へ向け整備を進めているため。	
R2の方向性	継続	令和2年度までに浜田保育園と若竹保育園の統合保育園の整備を行い完了とする。（民間移管方針については平成29年度に策定し、今後10年はしないとしている。）	
関連計画	なし		

番号	52	第三セクターのあり方の検討	行政経営課
R1の進捗状況	未達成	方向性を見直しを図ることとなった。	
R2の方向性	継続	引き続き検討を進める。	
関連計画	なし		

番号	53	さかた版マイレージ事業の実施	健康課
R1の進捗状況	遅れ	県と共同で実施しているが、市が直接商店街などの民間事業者との連携は図ることは出来ていない。	
R2の方向性	継続	県でも新たな健康マイレージの実施方法を検討しているため、連携しながら実施継続していく。	
関連計画	あり（間接）	健康さかた21計画	

番号	54	生涯活躍のまち構想による連携	地域共生課
R1の進捗状況	順調	サウンディング調査を実施し、民間事業者の公募選定に向けた手続きを進めている。	
R2の方向性	継続	選定された事業者と事業計画を策定し、事業に着手する。	
関連計画	あり（直接）	「参加する暮らしに人が集うまち酒田」酒田市生涯活躍のまち基本計画（地域再生計画）P8～9	

番号	56	下水道事業における官民連携の推進	上下水道部
R1の進捗状況	完了	令和元年度に運転管理業務の包括的民間委託導入済みのため。	
R2の方向性	掲載見送り	導入済みのため。	
関連計画	なし		

番号	57	体育施設への指定管理者制度の導入	スポーツ振興課
R1の進捗状況	順調	平成30年度より実施した国体記念体育館、飯森山多目的グラウンド及び市体育館の指定管理については、5年間の指定管理期間の2年目となっている。	
R2の方向性	継続	指定管理期間の3年目となり、引き続き実施予定。	
関連計画	あり（直接）	酒田市スポーツ推進計画 P21	

番号	58	指定管理者制度の効果的な活用と検証	行政経営課
R1の進捗状況	順調	既存施設で新規に指定管理者制度を導入した施設は無かった。年度末を目標に事務取扱基準の改定を行う。	
R2の方向性	継続	今後も新規導入施設の検討を進めていく。また、指定管理制度を導入している施設についても、必要に応じて運営形態の検討を行っている。	
関連計画	なし		

番号	59	指定管理者モニタリングの実施	行政経営課
R1の進捗状況	順調	令和元年度より指定管理者選定委員会による評価を実施している。	
R2の方向性	継続	今後も継続して実施し、よりよい施設運営につなげていく。	
関連計画	なし		

番号	60	大学まちづくり地域政策形成事業による連携推進	企画調整課
R1の進捗状況	完了	「大学まちづくり地域政策形成事業」は平成29年度をもって完了。	
R2の方向性	掲載見送り	事業完了しているため。	
関連計画	あり（直接）	・総合計画1-2「大学とともにつくる「ひと」と「まち」」	

番号	61	東北公益文科大学学生の地元定着の促進	企画調整課
R1の進捗状況	順調	目標値『制度申込者数（期間内合計）50人』の達成に向けては、若干低めの数値で推移しているが、学生に対する制度の周知は進んでおり、概ね順調な数値と評価している。	
R2の方向性	掲載見送り	当初は、企業版ふるさと納税制度の関連事業として、民間活力の活用を図る取組であったが、令和2年度からは市単独の取組であるため。	
関連計画	あり（直接）	・総合計画1-2「大学とともにつくる「ひと」と「まち」」	

番号	63	繰上償還の実施	財政課
R1の進捗状況	順調	実施時期は令和2年3月であるが、令和元年度においても、銀行等引受債を対象に繰上償還を実施し、未償還元金残高の圧縮が達成される見込みであるため。	
R2の方向性	継続	未償還元金残高を圧縮し、類似団体に比べて高い水準にある実質公債費比率を改善する必要がある。	
関連計画	あり（直接）	酒田市中期財政計画 3頁	

番号	64	市債発行額の抑制	財政課
R1の進捗状況	順調	市債発行予定額を公債費元金償還額以下とする取組みが達成される見込みであるため。	
R2の方向性	継続	新たな借入を抑制し、類似団体に比べて高い水準にある実質公債費比率を改善する必要がある。	
関連計画	あり（直接）	酒田市中期財政計画 3頁	

番号	65	家庭ごみ有料化の推進	環境衛生課
R1の進捗状況	未達成	家庭系ごみ有料化に対する様々な意見もあり、市民の意識醸成には時間を要すると考えている。また、本市のごみは、広域処理を行っており、有料化の実施には1市2町の合意形成が必要である。各自治体や住民の考えもそれぞれであり、慎重に進める必要がある。	
R2の方向性	継続	家庭系ごみ有料化は、ごみ減量化の有効な方策の一つである。ごみ減量化を促進するため、啓発活動や分別回収等の各種施策を推進し、市民の意識改革を図るとともに、家庭系ごみ有料化について、酒田地区広域行政組合及びその構成町との協議を重ねながら検討を進める。	
関連計画	あり（直接）	酒田市総合計画（66頁） ごみ処理基本計画（27頁）	

番号	66	受益者負担のあり方についての方針策定及び見直し	行政経営課
R1の進捗状況	順調	減免について方向性が決定したため来年度中の調整が可能と考えられる。	
R2の方向性	継続	引き続き制度の検討を進め、R2に完了を目指す。	
関連計画	なし		

番号	67	収納率向上手法の検討と実施	納税課
R1の進捗状況	完了	市税・国保税の収納率は、現年度・過年度とも目標値を達成することができた。	
R2の方向性	修正	目標を達成した現手法を踏襲し、継続する。	
関連計画	なし		

番号	68	収入未済額の縮減	納税課
R1の進捗状況	順調	収入未済額縮減額は、市税・国保税の現年度分は達成できた。過年度滞納についても順調に推移している。	
R2の方向性	継続	租税や公課の収入未済額に係る効果的な縮減策を全庁的に検討し、滞納整理室や各課においては早期に滞納整理に着手し、収入未済額の縮減を進める。	
関連計画	なし		

番号	71	地産地（他）消の推進	農政課
R1の進捗状況	遅れ	グリーンツーリズムの担い手となっている生産者の高齢化が進んでいるため。	
R2の方向性	継続	短期的には数値目標の達成が困難でも、地域の資源を活用してグリーンツーリズムを推進することで地域の活性化が図れるため。	
関連計画	あり（直接）	酒田市食育・地産地消推進計画（6、55ページ）	

番号	72	施策の経済波及効果測定の仕組みづくり	行政経営課・企画調整課
R1の進捗状況	未達成	東北公益文科大学への調査委託事業として、本市の観光消費額調査を実施したが、経済波及効果分析が可能な仕組みづくりは困難と思われる。	
R2の方向性	修正	スケジュールを改め、手法の確立に向けた取り組みを継続する。	
関連計画	なし		

番号	77	公用車管理経費の抑制	総務課・行政経営課
R1の進捗状況	順調	低燃費車の導入や車両の小型化などで燃料費等の維持経費の削減を図るとともに、保有台数も約10年間で10%程度の削減を実施していく。	
R2の方向性	継続	引き続き取組みを続ける。	
関連計画	なし		

番号	78	各種補助制度の有効活用	財政課・企画調整課
R1の進捗状況	順調	地方創生推進交付金の有効活用を検討するなど、財源活用に努めている。	
R2の方向性	継続	今後とも有利な財源の活用は継続していく。	
関連計画	あり（直接）	総合計画 行財政運営の方針 （２）持続可能な財政基盤の確立	

番号	79	公園施設の長寿命化及びバリアフリー化の促進	土木課
R1の進捗状況	未達成	公園施設長寿命化については、防災・安全交付金の配分状況が悪く予定した整備が実施できなかった。	
R2の方向性	掲載見送り	整備計画の見直しに伴い中止する。	
関連計画	あり（直接）	酒田市総合計画 （P-80） 酒田市公園施設長寿命化計画	

番号	81	公共施設等総合管理計画の策定	行政経営課
R1の進捗状況	遅れ	各施設毎の維持管理経費の調査を行い、コストの見える化を図るとともに、より効率的な施設管理・運営について検討している。また、適正な維持管理を行うため、施設点検マニュアルを踏まえ、施設所管担当者に対し研修会を実施した。	
R2の方向性	継続	公共施設等総合管理計画は2027年度までの計画であるため、引き続き実施スケジュールに沿って継続する。	
関連計画	なし		